

科目区分	専門教育科目	科目名	卒業研究		科目コード	18Y710	担当者	織田 芳人、中澤 伸元、松尾 公則、中村 浩美、本村 弥寿子、荒木 正平、福井 謙一郎、光武 きよみ、蛭原 正貴、船勢 肇			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	通年	単位数	4	担当形態	クラス分け			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		必修			
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
自らの研究テーマをもとに、資料の収集、調査、実技実習を行う。その中で直面する様々な問題に適切に対応し、自ら解決できる能力や態度を身につける。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・表現・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	研究テーマをもとに、資料の収集、調査、実技実習などの活動ができる。										
2.	自ら計画を立て、自主的に活動することができる。										
3.	グループワークの中でコミュニケーション力を発揮し、責任感を持って協働することができる。										
4.	成果を適切な方法で発表することができる。					○	◎	◎	◎	◎	○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（40%） 提出物（30%） 発表内容（30%）					
担当教員の専門性に沿った研究テーマを決め、主体的に資料収集・調査・実技実践等を行う。											
準備学修						課題等への対応					
1年次に2年生の卒業研究発表会を見学し、自ら研究する姿勢を持って取り組むこと。早めに研究計画を立案し、必要な資料・教材を収集して目を通しておくこと（90時間）。						担当教員が点検・添削し、その都度指導を行う。					
授業計画											
第1回	オリエンテーション、卒業研究の進め方について				第16回	調査・実践研究活動					
第2回	調査・実践研究活動				第17回	調査・実践研究活動					
第3回	調査・実践研究活動				第18回	調査・実践研究活動					
第4回	調査・実践研究活動				第19回	調査・実践研究活動					
第5回	調査・実践研究活動				第20回	調査・実践研究活動					
第6回	調査・実践研究活動				第21回	卒業研究報告書作成方法について					
第7回	調査・実践研究活動				第22回	調査・実践研究活動					
第8回	調査・実践研究活動				第23回	調査・実践研究活動					
第9回	調査・実践研究活動				第24回	調査・実践研究活動					
第10回	調査・実践研究活動				第25回	調査・実践研究活動					
第11回	調査・実践研究活動				第26回	発表練習					
第12回	調査・実践研究活動				第27回	発表練習					
第13回	調査・実践研究活動				第28回	発表練習					
第14回	調査・実践研究活動				第29回	発表練習					
第15回	調査・実践研究活動				第30回	卒業研究発表会					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	なし				受講生へのメッセージ	小グループでの1年間にわたる研究活動です。教員と学生、学生同士の触れ合いの中からも多くのことを学んでください。					
参考書等	各卒業研究グループごとに、学修内容に応じ、必要なものを準備する。										